

紙  
証  
入  
収  
け  
付  
り  
は  
（消印をしないこと。）

※依頼分析の手数料は千葉県収入証紙で納めてください。それ以外では受け付けられません。また、手数料は証紙額面に過不足なくご用意くださいますようお願いいたします。  
手数料が不明な場合はお問い合わせ下さい。  
※なお、収入証紙は分析依頼書に貼り付けず、添付してください。

# 分析依頼書

※持参日・投函日等をご記載ください→平成〇〇年〇〇月〇〇日

千葉県農林総合研究センター長 様

※法人の場合は主たる事業所の所在地、法人名称及び代表者の役職並びに氏名を、個人の場合は住居所在地及び個人名をご記載ください。  
法人の場合は代表者氏名の右横に代表者印（いわゆる丸印）を押印下さい。個人の場合は個人印（認め印可）もしくは自署名をお願いします。

〒266-0006  
千葉県千葉市緑区大膳野町808番地  
(電話：043-291-0151)  
農林総合研究株式会社  
代表取締役 検査 頼人

次のとおり分析を依頼します。

※分析成績書は各供試品ごとに発行されます。

1 供試品名（商標又は保証票のあるものはこれを記入のこと。）

- 1) 窒素質グアノ〇〇〇号
- 2) 有機堆肥〇〇〇号
- 3) 魚粕粉
- 4) 大豆粉

※各供試品は500g程度必要です。密封できる袋か容器に供試品を入れ、油性ペン等で品名を記載してお持ちください。

※ご指定がなければ、上記宛に成績書を送付します。つきましては、郵便番号のご記載についてご協力くださいますようお願いいたします。  
成績書の送付先変更のご指定の場合は、別紙に送付先郵便番号、所在地、部署、担当者名等をご記載くださいますようお願いいたします。  
※また、検体・分析項目等について確認のお問い合わせを行う場合がございますので、連絡先（電話番号等）のご記載についてもご協力くださいますようお願いいたします。

2 生産地及び生産者

(〒266-0014)  
千葉県千葉市緑区大金沢町941-1  
農林総合研究株式会社 検査業務工場  
工場長 成分 知太

3 分析の区分（該当するものを○で囲んでください。）

- (1) 定量分析 (2) 鑑定 ←※定量分析は供試品の要分析成分量を計り、鑑定は供試品原料及び混入物について特定するものです。

4 分析を要する成分名称

- 1) 窒素全量、アンモニア性窒素、りん酸全量、可溶性りん酸、加里全量
- 2) 水分、窒素全量(N)、りん酸全量(P<sub>2</sub>O<sub>5</sub>)、加里全量(K<sub>2</sub>O)、炭素(C)、C/N比、pH、ひ素(As)、カドミウム(Cd)、鉛(Pb)、水銀(Hg)
- 3) 粗たん白質、粗脂肪、粗灰分、ひ素(As)、カドミウム(Cd)、鉛(Pb)、水銀(Hg)
- 4) 粗たん白質、ウレアーゼ活性度

※分析を依頼する成分名をご記入ください。

5 分析を要する目的

- 1・2) 品質管理に伴う定期検査のため
- 3・4) 成分量把握のため

分析手数料	整理番号 号	分析完了日指定 年 月 日
円	収入証紙受付番号 第 号	分析完了日無指定

注 個人が依頼する場合は、依頼者の氏名を自署することにより、押印を省略することができる。